

議会広報特別委員会

■一定の見解まとまる

当委員会は、平成23年第2回臨時会において、広報誌の継続発行と合わせ、多様な媒体を活用した広報活動のあり方について調査・研究を行い、一元化した情報管理のもと、情報提供が行えるようにとの理由で設置されました。

委員会ではこれまで、広報誌の発行と並行しながら、項目ごとに現状と課題などについて活発に議論し、その都度報告してきたところですが、「情報管理及び発信の一元化」を図るための基本的な考えと方策・進め方について、一定の見解がまとまりましたので報告いたします。

議会広報誌については、見やすく分かりやすい誌面づくりを心がけますが、限られた予算内での発行でもあり、極力コンパクトにまとめ、市民意見なども協議し改善を図っていきたいと考えています。

また、ホームページについて



広報委員会風景

は、掲載内容を項目ごとに検討いたしました。今後も定期的にチェックにより管理しリニューアルにつとめたいと思います。FMラジオについては、難聴地域解消などの根本的な問題はありますが、カバー率の一層の向上を課題としながらも、必要としていただける市民に、より分かりやすい情報として伝達できるよう、委託する放送のあり方、編集内容も十分確認しながら、推進していききたいと考えています。

今後とも一元化を図りながら、また議会活動や行政のまちづくりに対して、一人でも多くの市民に関心を持っていただけるよう活動してまいります。

議会改革特別委員会

継続課題であるインターネットによる議会中継目的は、市民の代表機関として意思決定機関である議会を速やかに富良野市民に情報公開を行い、議会に対する理解を深め信頼を高めより開かれた議会を目指し、市民とともにつくる「まちづくり」の推進を目指し実施に向けた協議を重ねてきました。

4月13日に、インターネット議会中継を実施している北広島市議会の調査を行いました。

北広島市議会では、平成20年に検討調査を行い導入経費として760万円と試算し多額であると判断し断念。その後平成22年に道都大学教授より、ユーストリームによる配信の提案を受け、改めて導入経費等の調査検討を重ね、同年の第2回定例会に試験導入し第3回定例会より本格実施しました。

さらに、予算、決算審査特別委員会のインターネット中継導入を決定し平成24年度予算審査特別委員会より配信を開始しま

した。

当初の導入経費は、回線使用料、中継委託料、工事関係費用等60万7千円で、今年度予算は回線使用料8万1千円です。

利用者の意見として、議員の姿・声が聞こえる、議会を知ってもらうには有効な手段であるなど寄せられています。

また、問題点として不適切な発言など、そのまま配信される点や、ユーストリームサービスが終了した場合の代替手段がないなどが挙げられました。

委員会では、インターネット議会中継の目的・配信方法・中継・配信内容などを定めた要綱の議論を重ね、中継に向け技術的な課題等の検討を行います。



北広島市議会視察風景